

育成モノづくり人材

Vol. 10

北海道釧路工業高校

北海道釧路工業高校。電子機械科は1学年40人が2クラス、その他の学科は40人1クラスが定員だ。学校の教育目標は「頭を使い、体を動かし、心で感じる人間を育てる」と



谷口校長

は電子機械科、工業化学科、土木科、電気科、建築科を設けている。卒業の受験希望者が電子機械科の1、2年生23人となり、13年度に比べて倍増した。放課後や土日の講習、ものづくりマイスター派遣

就業体験通じ地域に密着

業人として、勤や想像力を育てていきたい」での勤しきところなどを学んだ結果、21人が合

近年は技能検定の取得に力を入れている。特に2014年度は機械加工（普通旋盤作

【DATA】▷校長=谷口宏氏▷所在地=北海道釧路市▷学科構成=電子機械科、工業化学科、土木科、電気科、建築科▷総定員=720人▷実習設備=マシニングセンター、旋盤、高圧試験器、アムスラー、鉄筋・鉄骨1/2スケール建家模型、トータルステーション、アムスラー、ブドウ糖製造装置、クリーンルームなど▷主な進路=日本製紙釧路工場、新日鉄住金室蘭製鉄所、日野自動車、ホクレンくみあい飼料、釧路ホテルマネジメント、三井住建道路、北海道電力、自衛隊、北海道科学大学、釧路高等技術専門学院など



校内で最も大きなマシンングセンター

だ。柔道や野球、バレーボールなどは道内でも有数の強豪校。谷口校長は「部活動はコミュニケーション能力が養われ

5人ずつ、ネイチャーテック釧路(同)に4人など計14件で実施した。14年度の卒業生の3割強が釧路管内の企業に就職している。坂野裕悦教頭は「地域の企業や保護者の方々には、同校は部活動も活発

(札幌・山岸渉) (金曜日に掲載)